



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町学舎内)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail: doso@soai.ac.jp

発達学部卒業の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこと、お喜び申し上げます。

近年、自然災害などが各



今年も、会報をお届けする頃になりました。

歴史ある相愛学園卒業の、相愛女子専門学校、相愛女子短期大学、相愛大学人間

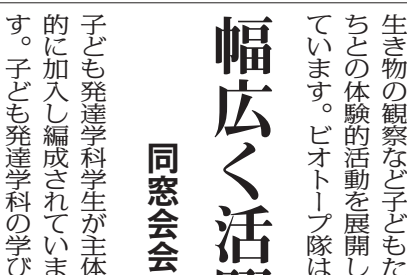
制度に関する法令が公布された2年後の1888(明治21)年の創立です。高等教育は男子のみという時代に女子にも必要であるという考えの基、相愛女学校が創立されました。その後、社会のさまざまな変化に對



人間発達学部の同窓会員の皆様、相愛大学への日頃のご協力、ご支援、誠に有り難うございます。厚く御礼申し上げます。

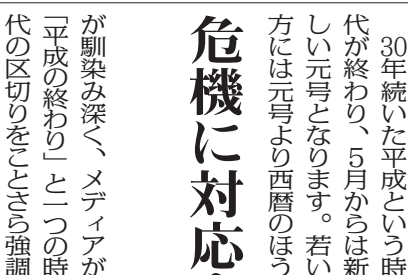
本学園は、創立以来132年目を迎えます。1886(明治19)年に学校令(学校

生保育者・教員」をめざす学生たちに本学キャンパス内にある学習環境「相愛ビオトープとつどいの里山」を活用し、徹底した実践教



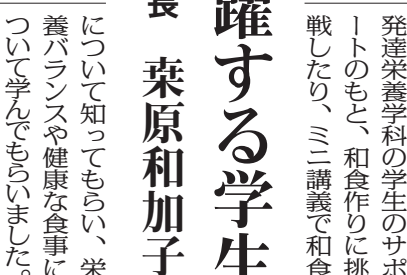
地で発生しております。全国におられる卒業生の皆様には、いかがお過ごしかと心配にもなります。

学部が発足し、今日に至っています。



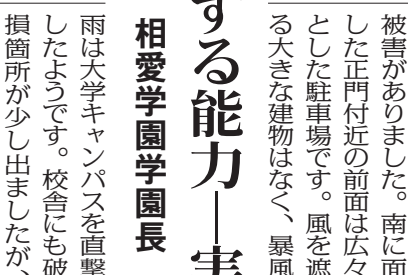
はやはり将来の職業に結びつくよう、管理栄養士国家試験への合格を大きな目標の一つとしています。本学部は相愛大学の他学部とは少し性格を異にし、実学を基本としています。

子ども発達学科学生が主体的に加入し編成されています。子ども発達学科の学びを支えると共に、彼ら自身も大いに学んでいます。



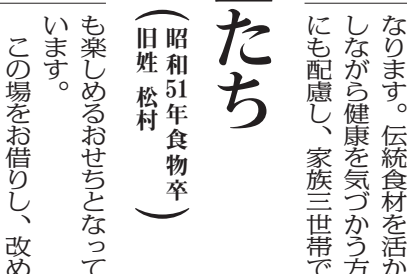
育を展開しています。「農園ゾーン」「山の畑ゾーン」「田んぼ&ため池ゾーン」「遊びの里山ゾーン」があり、学生たちが野菜や稲の栽培、生き物の観察など子どもたちとの体験的活動を展開しています。ビオトープ隊は

が馴染み深く、メディアが「平成の終わり」と二つの時代の区切りをことさらに強調するのには違和感を覚えておられるかもしれません。しかし、何らかの指標によって物事を総括するのも意味があるでしょう。



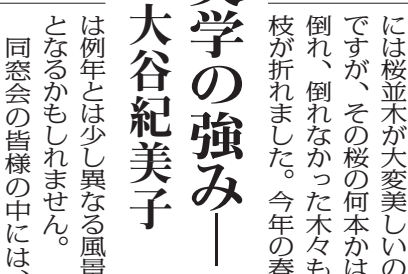
は関西地域で喫緊のものは昨年6月の地震と9月の台風21号です。大阪北部の地震は、23年前の阪神淡路の大地震を思い出された方も多いでしょう。

食を通じて留学生との交流を深めることができた2日



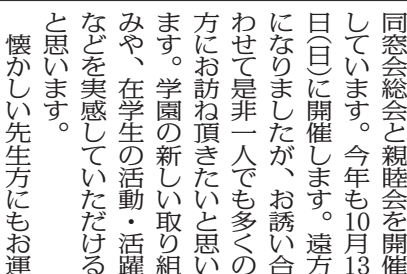
間でした。

は例年とは少し異なる風景となるかもしれません。



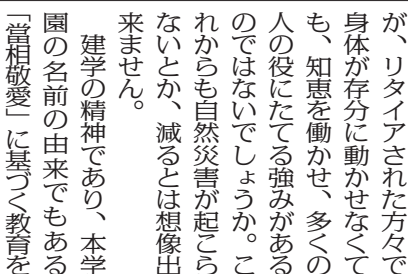
が明るくなりました。

お待ちしております。



相愛女子短期大学・相愛大学を卒業された会員の同窓会になります。

期待をしています。



自分を守りた方々には、自分の身を守るだけではない、困っている人々の助けになる知識や能力があるのではないのでしょうか。学校等の現場で働いておられる方は言うまでもありませんが、リタイアされた方々で身体が存分に動かせなくても、知恵を働かせ、多くの人の役にたてる強みがあるのではないのでしょうか。これからは自然災害が起こらないとか、減るとは想像出来ません。

幅広く活躍する学生たち

同窓会会長 栞原和加子

(昭和51年食物卒)
(旧姓 松村)

も楽しめるおせちとなっております。

この場をお借りし、改めてご紹介させていただきますが「相愛大学人間発達学部同窓会」は、本町学舎で卒業された会員の皆様と、南港学舎に移り卒業された

第14回 ホームカミングデー・総会

本町学舎で卒業された会員の皆様と、南港学舎に移り卒業された相愛女子短期大学・相愛大学の皆様の同窓会です。

2019年

10月13日(日)

11:00~14:00

相愛大学 南港学舎5-112

プログラム

11:00~

受付

11:30~12:00

総会

12:00~14:00

親睦会



当日は、大学祭も開催しておりますので、学生気分に戻ってお楽しみ下さい。お子様も大歓迎!! 総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒に参加下さい。

相愛大学
大学祭

10月12日(土)・13日(日)に
南港学舎で開催されます。

オープンキャンパスのお知らせ

今年度のオープンキャンパスは下記の日程で行われます。子ども発達学科・発達栄養学科ともに楽しく、為になるイベントが盛りだくさんです。

2019年

5/26(日)・6/23(日)・7/21(日)

8/ 4(日)・5(日)・17(土)

9/ 8(日)・11/17(日)

2020年 3/28(土)

★身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら、是非ご紹介下さい。

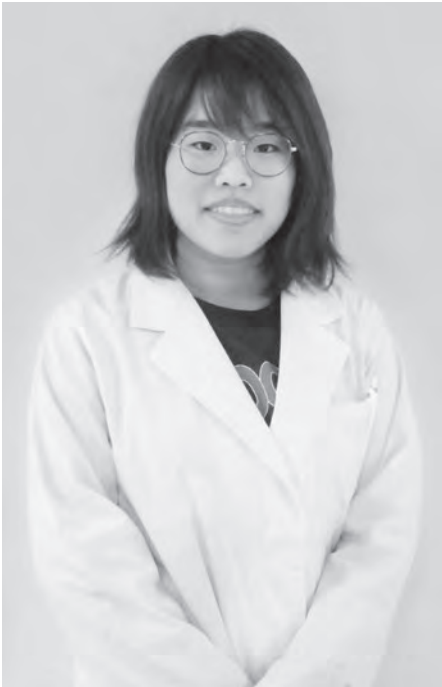
私は今、教員6年目で、千葉県八千代市立菅田小学校に勤務しています。6年生34名の担任をしています。

教員1年目から4年間は、千葉県習志野市立津田沼小学校に勤務しました。そこは体育科の研究校で、朝早くから夜遅くまで研修や授業準備に追われる毎日でした。そんな日々の中でも、「子ども達と一緒に体を動かして遊ぶこと」を心がけてきました。休み時間になると校庭へ駆け出し、鬼ごっこやドッジボール、鉄棒をして遊びました。校庭を全力で駆け回る姿や鉄棒の技が初めてできた時の「やった。できた」という歓声や笑顔は忘れられません。子どもたちと共に過ごし学ぶかけがえのない時間や、そこの喜びや充実感を味わえたからこそ、大変な毎日でも頑張ることができたのだと思います。教員5年目から現任教勤務となりました。この小学校は自然が豊かで、校内には牧場があり、ポニーや羊、ヤギなどの動物を飼っています。毎日の動物の世話を通して、命の大切さや相手を思いやる

活躍する卒業生たち

学生時代に学んだことを後輩たちへ

発達栄養学科 平成30年卒（9期生） 福井 千尋

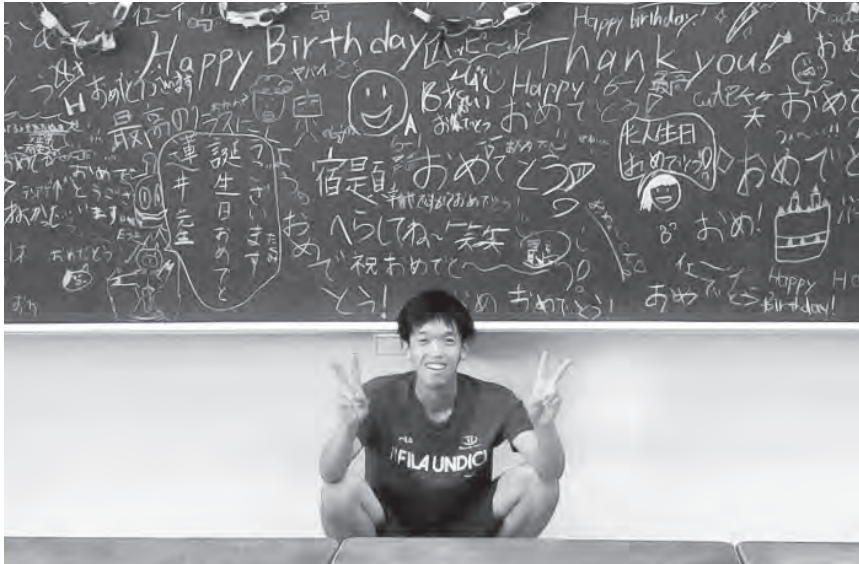


平成30年3月に卒業して、翌4月より新任助手として勤務している福井千尋と申します。食器栄養研究室で食品学実験・実習や生化学実験、食品衛生学実験を担当しています。

相愛大学では、糖尿病フェスタや食育推進キャンペーンなど多くの地域連携事業を実施しており、私は学生時代に子ども食品科学実験にボランティアとして3年近く参加していました。

初めて子ども食品科学実験に参加した時は、身近に子どもがいなかったため、どう接したら良いかわからず、怖かったのを覚えています。せっかく参加しているも、子どもの人数が少ない班の補助に入ったり、遠巻きに見ていることもあり

ました。何回か参加して、子どもたちと一緒に実験をしたり、休憩時間に小学校でのお話を聞いたりしていくうちに、どのよう



今につながる大学での学び

子ども発達学科 平成26年卒（5期生） 蓮井 一希

気持ち育んでいます。環境が子ども達の成長に大きく関わっているということを実感できました。日々の教育活動において、動植物の飼育や、その学習の足跡を残し振り返れるようにするなど、教室環境を意識して取り組むようになりました。

そんな充実した6年間でしたが、保護者への対応に悩むこともありました。保護者の不安は、子ども達が納得していない部分から出る声だと感じた私は、より一層、子ども達との関わりを大切にし、小さな変化に気付き、真剣に向き合っていくようにしました。そして悩んだ時には一人で抱え込まず、「報連相はうれんそつ」の大切さを改めて感じています。「子ども達と一緒に学ぶ」という姿勢の根底には、相愛大学での学びがあります。先生方や仲間と一緒に大学構内にピクトップを作ったり、授業を作り上げたりしたことで、協力することや一緒に学ぶ大切さを知りました。それが今の私の仕事につながっています。

にお話したら良いかも身に付き、また子どもの急な行動にも慣れました。短い時間ですが子どもと一緒に過ごしていくのが楽しくなり、次はいつ子どもも食品科学実験を行うのだろうと楽しみに感じることが多くなりました。

今は、実験・実習の助手の他に地域連携事業にも参加しています。これまでボランティア学生として参加していた子ども食品科学実験では、学生をサポートする立場になりました。私のように子どもが苦手な学生は少ないようで、すぐに子どもたちと慣れ親しんでおり、羨ましく思います。そのような学生の子どものと接し方を見て、良いところは進んで学んでいこうと思います。学生時代に4年間頑張ったことに経験したことを後輩たちに伝えていけるように、在学生みんなのお手本になれるように頑張りたいと思っています。

関東支部

美しきハーモニーで心豊かに

平成30年度、57回同窓会は、6月上旬、明治記念館で開催されました。テーブル席は、その日のクジの番号で決め、学部を超えて交流を深めていただきます。相愛学園の校風でしょうか、毎回穏やかにその場を楽しまれ、華やかな笑い声がどのテーブルからも聞こえてまいります。

後半は音卒会員のピアノ、弦、管などの演奏、コーラスを奏ませていただきました。そして日本唱歌、校歌を全員で歌って締めくくりました。

同窓会は皆様の宝物、大切に繋いでゆきたいと思っております。しかし、ここ数年出席人数が減少し、寂しく思っております。今年度は、6月6日、椿山荘ホテル、ポプラルームで開催が決定いたしました。是非とも皆様お誘い合わせてご参加くださいますようお願いいたします。

支部長 天貝 千代美

京都支部

平成元号最後の京都支部総会と紅葉会

平成も最後の総会を30年5月17日に、京都四条の「東華菜館」で開催致しました。

会には何時も参加頂いておられます方々のお顔を拝見し、大谷学園長のご臨席を賜り賑やかに始まりました。

平成30年は災害の多い年でございました。台風も風速40メートルを超える大風や大雨による水害、堤防の決壊、それに加えて地震がまたまたやって来たりで、例を見ない災害の脅威に体が震える思いでございました。

また火山が活動し始めたり何か今後起こるのか心配な年でもございました。皆様方も色々な思いをお持ちになっておられました。そんな話題の中「東華菜館」さんの本格的な北京料理を頂きお話しが咲く良



東海支部

親ばくを深める食事会

今年も6月に総会を無事に開催のはこびとなりました。今回は大阪から参加者もあり京都支部の方々、皆さんに感謝しております。

会場は、寛王山(地下鉄)の駅近く松風閣です。戦争を免れ昔ながらの佇まいを今も遺していました。

総会の後広間や全体を案内して頂き天井絵も素敵なおものでした。こうして年一回を楽しみにして年齢関係なく母校が元に時代時代での思い出、学校生活や、先生の話やら皆が一体になっていました。だんだん体の事、孫の話、皆いい顔になっていきます。

今年度は、マリオットを予定しております。参加お待ちしております。

支部長 星野 滋子

支部長 竹原 和

人間関係部会

近況



相愛大学の人間発達学部に移った後、教職課程（中高）担当として、共通教育センターに移動し、2019年度からは人文学部の所属となります。

教職課程のことに加えて、全学共通科目のこと、総合研究センターのことなどについて会議の多い毎日を送っています。

研究面では、日本「固有」の美点なるものを声高に目録自賛し、「いつか来た道」への後戻りを画策する言説が蔓延る現状に対して懸念を持ちつつ、戦後日本社会における教育と政治や宗教との関係について、どのような事実があったのかを知り、「臣民」や「国民」ではない、「市民」を育成するには何が必要なのかを考えるために、あらためて勉強し直さなければならぬと思っています。

長谷川 精一

食物部会

北浜でフランス料理を堪能

で魚介料理を味わいたいと思います。美味しいものの好きの食物部会の皆様にも、納得していただけるかと思っています。



令和元年度 食物部会ご案内

日時：令和元年6月6日(木)12時より(受付11時30分より)
場所：C:GRILL (シーグリル)
大阪市北区中之島3-2-4 コンラッド大阪 40階

会費：5000円(当日納付 6月3日(月)以降の取り消しは会費を後日頂きます。)

締め切り：5月15日(水)

人数：先着50名(誠に申し訳ないのですが、会場の都合上今回は50名までしかお席を用意出来ません)

申し込み：はがきに「かぼちゃの会」と記入し、住所、氏名、卒年(旧氏名)、電話番号、携帯番号、メールアドレスを明記のうえ下記までお申し込み下さい。

宛先：〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-23
相愛学園内同窓会室食物部会「かぼちゃの会」まで

国文部会

造幣博物館

桜の宮神社～旧桜宮公会堂を散策



平成30年度の国文学科同窓会の研修会は、5月24日大阪駅中央口に10時に集合して、環状線に乗り、造幣博物館をめざしました。

桜ノ宮駅をおりると、最初に桜の宮神社にお参りをしました。桜の季節ならば、桜の通り抜けも楽しめたのですが、時期がずれてしまったので、暑い中を汗をぬぐいながら、泉布観、旧桜宮公会堂、造幣局と。散策と言うには、ずいぶん厳しい行程に成りました。

しかし、参加者の方々には、旧桜宮公会堂の雰囲気の中で、昼食に満足していただけたようで、最後まで、元気に歩いて頂けました。

令和元年度 研修会ご案内

会員の皆様には、お元気にお過ごしのことと存じます。本年度の研修会は、6月6日(木)に新幹線で岡山方面へ11月1日(金)にお楽しみ散策の2回を予定しております。おおぜいの方のご参加を、お待ちしております。

日時：令和元年6月6日(木)10時30分
集合場所：新大阪駅 3階 千成びょうたん
費用：4,000円
申し込み：はがきに氏名、住所、電話番号、卒年を明記して下さい。

締め切り：5月23日(木)

※両日ともに、1枚のはがきでお申込み頂いて構いません。ふるっとお申し込み下さい。

暑さに負けずに、楽しく散策した一日でした。

昭和46年卒

新谷 美子



る機会はないので又新たな気持ちで手を合わせました。平成の終わりに京都御苑に、出かけ感慨深い想いでした。

令和元年度 被服部会ご案内

モダン&クールな琵琶湖のほとり
～佐川美術館～

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍の事と存じます。本年も総会を兼ね、バスツアーを計画いたしました。お誘い合わせの上、ご参加お待ちしております。

日時：令和元年11月8日(金)午前9:00出発
集合場所：相愛学園本町学舎食堂(正門入る)
会費：4,000円(部外の方1,000円増し)
人数：先着45名
申し込み：はがき、FAXに住所・氏名・TEL・卒年を明記して下さいまで。

英米語部会

同窓会のアイデア募集します！

英米語学科・コミュニケーション学科の同窓生のみならず、お元気にお過ごしでしょうか。

昨年5年ぶりに会報に載せていただきました。

一年って本当に早いんですね。残念ながら同窓会活動はできなかったのですが、この会報を読んでくださった同級生から25年ぶりに連絡をくれました。短いやり取りでしたがとてもうれしかったです。

今年も何かイベントができるかどうか分かりませんが、何でもいのでこの会報を読んでいただき、ご連絡いただくとこれから、英米語学科・コミュニケーション学科同窓会の発展につながると思っています。昨年に引き続き『こんなことをして欲しい』を募集致します。同窓生の皆さまからの楽しい企画お待ちしております。

平成4年卒
古川 眞理子(旧姓 谷)

<連絡先>

まで

真に身近な学習環境づくり
「相愛ビオトープとつどいの里山」
とビオトープ隊の活躍



ビオトープ隊

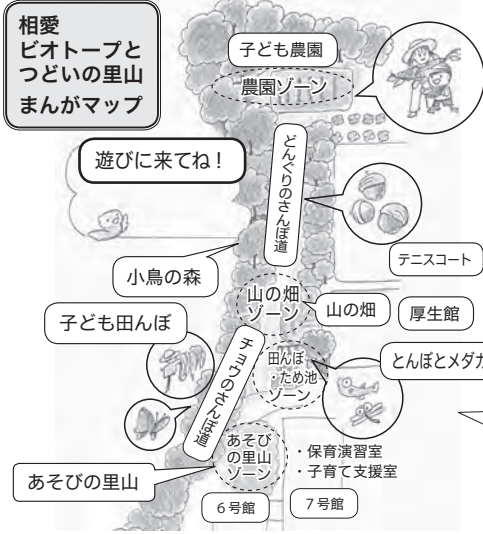
子ども発達
学科

子ども発達学科では、先生保育者・教員」をめざす学生たちに、学生自身の自然への感性を育て、子どもの自然へのかかわりを援助する力を養成するために、本学キャンパス内にある学

習環境「相愛ビオトープとつどいの里山」(まんがマップ参照)を活用し、徹底した実践教育を展開しています。「相愛ビオトープとつどいの里山」が学生たちにとって真に身近な学習環境となるよう、4年間を通して様々な科目において体験を繰り返して使い込んでいます。4つのゾーンを中心に年間の取り組み計画をご覧ください。地域の保育・教育機関と連携した実践活動も展開しています。これらはビオトープ隊の地道な活動によって支えられています。ビオトープ隊の活動のポイントをマップとともに紹介しています。ビオトープ隊は子ども発達学科学生が主体的に加入し編成されています。子ども発達学科の学びを支えると共に、彼ら自身も大いに学んでいます。

「相愛ビオトープとつどいの里山」まんがマップとビオトープ隊の活動ポイント紹介

学習環境「相愛ビオトープとつどいの里山」での年間取り組み計画



子ども農園での地域保育・教育施設との交流活動の場でもある。
⇒準備から実施に至るまで、ビオトープ隊の地道な活動によって支えられている。

山の畑は斜面が険しく子どもたちが登るのは危険である。ここで子どもとの直接的な交流活動は実施できないが、チョウのえさ等を育て、都会では体験できない子どもたちが生き物とふれあう活動を支えている。

とんぼとメダカの池やあそびの里山も同様に、生態系の維持を木村先生の指導に基づき、ビオトープ隊が担当している。人の手を入れすぎることのない環境であることが重要である。

	山の畑ゾーン	田んぼ・ため池ゾーン	あそびの里山ゾーン	子ども農園ゾーン
3月	・プランターに「キャベツ苗」、「ブロッコリー苗」、「ソラマメ苗」の植え付け			
4月	・「ジャガイモの種芋」、「サトウキビ苗」、「土手かぼちゃ苗」、「イチジク苗」の植え付け ・プランターに「ニンジン苗」、「パセリ苗」の植え付け			
5月	・「トマト苗」の植え付け ・サツマイモ畑開墾、苗植え付け	・田んぼの土づくり、水入れ、種蒔き(水遣り、草刈、草引き)		
6月	・トマトの支柱づくり、わき芽欠き、追肥、水遣り ・ジャガイモ掘り ・各種ゾーンの看板作り	・古代米苗植え(ため池) ・看板作り		
7月	・水遣り対策(蚊・暑さとの闘い) ・トマト収穫 ・草引き、草刈	・学生とどろんこ遊び ・園児といっしょに田植え体験(同時に「どろんこ遊び」、「メダカすくい」、「ねんど遊び」、「虫取り」体験)		
8月	・トマトの収穫 ・トマトの支柱の追加と補強(予想以上の成長に対応) ・収穫物(トマトとジャガイモ)の調理体験「ジャガイモグラタン」の創作 ・「土手かぼちゃ」の収穫 ・「土手かぼちゃ」の食べ方研究(収穫後すぐは水っぽいので1週間ほど置くとおいしいことを発見) ・トマトの保護対策(鳥の襲来、日照りの後の長雨での病気)	・稲の害虫対策(害虫ツツムシ：イチモンジセセリの幼虫が発生し、大被害) ・園児が園外保育(お散歩)で稲の生長を観察		
9月	・「秋ジャガの種芋」の植え付け ・冬野菜(菜花、大根、ネギ、ホウレンソウ)の植え付け	・稲の防鳥網かけ ・「案山子」づくり		
10月	・麦、春野菜(玉ねぎ苗)の植え付け	・稲刈り ・「ソラマメ苗」、「エンドウ苗」の植え付け		
11月				
12月				

物故者名(敬称略)(平成30年度届)

	卒年	氏名	旧姓	忌日
女専	S.14	坂井 縫子	近久	H30.2.14
	S.18	大原 日出子	広瀬	H30.7.1
	S.20	菅 とみ	武田	H29.9.1
国文	S.38	山岡 満寿子	畠中	H29.7.22
	S.42	乾 美栄子		H30.8.12
	S.44	辻 敏枝	川上	H29.10.11
	S.46	下村 栄子	橋本	H21.10.8
	S.56	吉川 成子	齋藤	H29.9.9
被服	S.23	大竹 幸子		H28.4.6
	S.24	野津 美代子	加藤	H27.9.14
	S.30	平山 英子	福西	H28.12.15
	S.33	安田 真左子	服部	H29.5.9
	S.47	山本 きよみ	妙見	H18.7.15
食物	S.36	村上 春子	堀口	H30.4.11
	S.39	井下 良子	宮崎	H30.2.1
	S.43	鐵 直美	岡本	H21.8.18
	S.46	大丸 久美子		H28.4.12
	S.53	山下 千恵子	乾	H29.5.2

※掲載は、ご家族の承諾を得た場合のみとさせて頂いております。

過去帳納め

同窓会にお知らせがあった物故者のお名前を毎年2月に、大谷本廟の学園関係者過去帳に記入しお納めさせて頂いております。

編集委員 (50音順)

大川 さなえ
畑中 洋子
桑原 和加子
小林 貴美子
小松 亜矢
嶋田 哲郎
新谷 美子

編集後記

同窓会報第13号の発行にあたりご協力いただいた皆様ありがとうございました。
今年度は、大阪北部地震や台風21号などの自然災害が多発し、大学にも様々な被害が出ましたが、学生たちは変わらず元気に過ごしています。これからも相愛大学の様子や卒業生のご活躍されている様子をお届けしていきます。

発達栄養
学科



『いっしょに作って学ぼう!!和食』を実施

発達栄養学科では新しい取り組みとして、相愛大学国際交流部との連携による留学生食育プロジェクト「いっしょに作って学ぼう!!和食」(全2回)を実施しました。このプロジェクトは「栄養・食生活の正しい知識を学ぶ」「日本の伝統的な和食を学ぶ」「留学生と他学科との交流」を目的としています。相愛大学に在籍している留学生を対象とし、和食の調理実習、体組成・骨密度測定、学生レボを行いました。

第1回の調理実習はおにぎり、豆腐と野菜のホイル焼き、具だくさん味噌汁、取り組みとして、相愛大学国際交流部との連携による留学生食育プロジェクト「いっしょに作って学ぼう!!和食」(全2回)を実施しました。このプロジェクトは「栄養・食生活の正しい知識を学ぶ」「日本の伝統的な和食を学ぶ」「留学生と他学科との交流」を目的としています。相愛大学に在籍している留学生を対象とし、和食の調理実習、体組成・骨密度測定、学生レボを行いました。

焼き、具だくさん味噌汁、即席ふりかけ、第2回はサラダ巻き、ふわふわ卵の和風あんかけ、けんちん汁を作りました。留学生への事前アンケートの結果では、お寿司が好きという学生が多く、サラダ巻きは大変好評で「お寿司を初めて作ったが、とても簡単にできた」「すごく美味しかった」との声がありました。

試食の際、発達栄養学科生は留学生と会話しながら交流を深めていました。学生レボでは、発達栄養学科1回生が「和食」、「健康な食事」について楽しく



子ども発達
学科

向かって左から
木村 佳歩さん
押 芙美さん
徳永 陸生さん
高橋 孝太さん



同窓会 新 幹事 決定!

発達栄養
学科

向かって左から
島谷 麻以さん
佐藤 真由さん
松下 紗季さん
求 有理香さん

